

令和6年度

「総合賠償補償保険制度」事故事例集

令和6年6月1日

全国町村会保険部

— 目 次 —

1. 賠償責任保険

2. 予防接種保険

3. 個人情報漏えい保険

4. 公金総合保険

5. 補償保険

6. サイバー保険

1. 賠償責任保険

○賠償事故事例

事例 1

【事故年月】 2009年7月
【事故状況】 部活動中に、教員の指示で生徒が窓を開ける際に校舎4Fの窓から10メートル下の駐車場屋根に転落し、重度の後遺障害を負った。
【賠償額】 169,269千円

事例 2

【事故年月】 2011年6月
【事故状況】 体育の授業中、生徒がプールに飛び込んだ際、底部で頭を強打し、重度の後遺障害を負った。
【賠償額】 100,000千円

事例 3

【事故年月】 2014年8月
【事故状況】 隣接している電車軌道上にガードレールが倒れてしまい、走行してきた電車を破損したもの
【賠償額】 23,268千円

事例 4

【事故年月】 2014年11月
【事故状況】 小学校理科授業中、児童がアンモニアを強く吹いた際に左目を直撃した。
【賠償額】 22,080千円

事例 5

【事故年月】 2017年7月
【事故状況】 町営プールに利用者が飛び込んだ際に、頭を打ち頸髄損傷が重大な後遺障害が残った。
【賠償額】 82,106千円

事例 6

【事故年月】 2018年1月
【事故状況】 グレーチングの隙間に自転車のタイヤが挟まり転倒・受傷した結果、重大な後遺障害を負った。
【賠償額】 92,021千円

事例 7

【事故年月】 2019年6月
【事故状況】 水泳部のスタート練習でプールに飛び込んだ際に頭部を打ち頸部損傷の怪我をした。
【賠償額】 93,753千円

事例 8

【事故年月】 2019年9月
【事故状況】 学校給食センターから重油が流出した。
【賠償額】 26,677千円

事例 9

【事故年月】 2021年1月
【事故状況】 町の管理する商業施設でエアコンから水が噴き出し、テナントの機材・備品に損害を与えた。
【賠償額】 20,909千円

事例 10

【事故年月】 2017年3月
【事故状況】 教員の指導を要因として生徒が飛び降り死亡した。
【賠償額】 50,000千円

2. 予防接種保険

○予防接種事故事例

事例 1

【事故年月】 2012年8月
【事故状況】 中学校での麻疹風疹混合ワクチンの集団予防接種により、後遺障害が残り急性小脳失調症と診断される。
【賠償額】 5,539千円（町村負担分1／4の金額）

事例 2

【事故年月】 2016年5月
【事故状況】 インフルエンザ予防接種の際 手技のミスが発生。
【賠償額】 445千円

事例 3

【事故年月】 2020年5月
【事故状況】 風疹の追加的対策による抗体検査の検診採血時に神経を傷つけてしまった。
【賠償額】 1,016千円

事例 4

【事故年月】 2021年6月
【事故状況】 日本脳炎の予防接種を接種した5日後に急性脳症で死亡した。
【賠償額】 11,050千円

事例 5

【事故年月】 2021年4月
【事故状況】 水痘の予防接種を接種後、けいれん等が発生し後遺障害が残った。
【賠償額】 11,050千円

3. 個人情報漏えい保険

○個人情報漏えい事故事例

事例 1

【事故年月】 2019年3月

【事故状況】 保育園入所手続き時に、入園の通知書の送付先を実家としたにも関わらずDV夫に誤送付してしまった。

【賠償額】 800千円

事例 2

【事故年月】 2019年7月

【事故状況】 債権回収代理業務に伴う住民票交付請求に対し同姓同名の別個人の住民票を交付してしまった。

【賠償額】 476千円

事例 3

【事故年月】 2020年12月

【事故状況】 ふるさと納税に係る業務中、誤って受納証明書を異なる寄付者に郵送した。

【賠償額】 561千円

4. 公金総合保険

○公金事故事例

事例 1

【事故年月】 2019年6月
【事故状況】 金庫で保管中の水道料金が盗難にあった。
【支払額】 153千円

事例 2

【事故年月】 2020年5月
【事故状況】 新型コロナウイルスの給付金が詐欺被害にあった。
【支払額】 200千円

事例 3

【事故年月】 2020年10月
【事故状況】 建物不法侵入者による公金盗難。
【支払額】 185千円

事例 4

【事故年月】 2022年2月
【事故状況】 執務室の保管金が盗難にあった。
【支払額】 270千円

事例 5

【事故年月】 2023年4月
【事故状況】 町民センター事務室に何者かが侵入し、金庫から公金が盗難にあった。
【支払額】 584千円

5. 補償保険

○補償事故事例

事例 1

【事故年月】 2016年12月
【事故状況】 保育園にて児童がサッカーゴールネットに足を引っかけ転倒し、翌日死亡した。
【補償額】 5,000千円

事例 2

【事故年月】 2020年7月
【事故状況】 町内一斉清掃で町道の草刈りをしていたところハチに刺され死亡した。
【補償額】 5,020千円

事例 3

【事故年月】 2021年7月
【事故状況】 給食中にパンを喉に詰まらせ、呼吸ができなくなり病院へ緊急搬送。入院先の病院で死亡。
【補償額】 5,000千円

事例 4

【事故年月】 2022年8月
【事故状況】 ため池の除草作業中、足を滑らせたため池に落下。使用していた草刈機の歯が胸に当たり出血し死亡。
【補償額】 5,000千円

事例 5

【事故年月】 2023年5月
【事故状況】 ウォーキングイベントに参加中、コース沿いの川へ転落し死亡。
【補償額】 5,000千円

6. サイバー保険

○サイバー事故事例

事例 1

【事故年月】 2022年7月
【事故状況】 PCがウィルスに感染した可能性があり、調査費用が発生した。
【支払額】 3,190千円

事例 2

【事故年月】 2022年7月
【事故状況】 システムに不正ログインされた等により、ランサムウェアに感染して校務系システム全般が暗号化されたことにより、システム調査費用、復旧費用が発生した。
【支払額】 17,710千円

事例 3

【事故年月】 2022年9月
【事故状況】 自治体内ネットワークおよび教育系ネットワークのサーバがランサムウェアに感染し、サービスが使用できない状態となったことで、システム調査費用、復旧費用が発生した。
【支払額】 19,800千円

事例 4

【事故年月】 2023年4月
【事故状況】 町が主催するイベントを開催するにあたり、インターネットから取得した画像を使用して募集を行ったところ、画像の著作権者から無断使用として損害賠償を請求された。
【支払額】 572千円

6. 近年の高額賠償支払事例（抜粋）

○保険金支払年月（2017年～2022年）

事故年月	支払年月	都道府県	保険金支払金額
2009年7月	2018年5月	広島県	169,269千円
2011年6月	2018年3月	香川県	100,000千円
2019年6月	2022年2月	福岡県	93,753千円
2018年1月	2019年7月	和歌山県	92,021千円
2017年7月	2019年4月	北海道	82,106千円
2014年1月	2017年8月	長崎県	40,000千円
2017年3月	2022年5月	福井県	50,000千円

近年、損害賠償事故の認定損害額は高額化しております。高額賠償事故への備えとして、契約類型9型・10型などの十分な保険金額の契約類型へのご加入をご検討ください。